

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	プレイングルームも開設し、よりゆとりのあるスペースを提供している。 1・2階それぞれ広いスペースを確保できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	10	0	適切である。 保護者様との面談や見学者の対応等、重ならないよう取り組んでいる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	0	目で情報を得られるよう、ホワイトボードへの提示、トイレのスリッパの印等がつけられている。 階段には手すりがつけられているが、2階への移動は今後の検討課題。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	0	月に1度勉強会を実施し、スタッフの人格向上、業務改善に取り組んでいる。 ミーティングにて情報を共有し、共通理解や業務改善を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	年に一度アンケート調査を行っている。紙面に限らず、送迎時等口頭で保護者様とお話しし、職員間での情報共有、業務に取り入れている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	4	ハッピーテラス本部の講師による研修を定期的に行い、改善点、アドバイスを頂き業務改善に取り組んでいる。 今後第三者による外部評価を行っていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	外部の研修や虐待防止研修等定期的実施している。 積極的に参加し、内容を職員間で共有している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	定期的な面談だけでなく、送迎時や連絡帳にて情報共有を行い、個別支援計画に反映させている。 年に一度アセスメントシートを用いて、お子様の細かな情報やニーズを把握している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	検査結果のコピーを頂き、前回との比較ができるようにしている。 学校や家庭での様子が把握できる内容のアセスメントツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	毎月職員で立案し、季節に合わせた活動や地域交流を含む活動を取り入れている。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	ハッピーテラス本部によって組まれたカリキュラムをもとに、トレーニング内容を考え取り組んでいる。 岐阜長森教室との合同イベントや新しいイベントを考え取り組んでいる。 より新しい活動も考えていきたい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1	個別支援計画で目標を確認し、一人一人に合わせた課題、支援方法を考えている。 平日、休日、長期休暇といった枠組みでの課題は設定できていないが、休日や長期休暇には食事や休み時間の過ごし方など様々な場面での課題を考えている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	集団活動が主になるが、活動内容を工夫しペア、個人等、トレーニング内容に合わせて活動人数を変えて取り組んでいる。 第一単位、第二単位に分け活動を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	毎朝のミーティングで、その日の担当職員がトレーニング内容、目的を共有し、個々に支援が必要なお子様へのアプローチ方法を確認、共通理解に努めている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1	終礼でミーティングを行っているが、連絡事項の伝達がメインになってしまっているため、今後は支援、トレーニングの振り返りを行っていく。 振り返りの時間が決められているわけではないが、職員間でよかった点、改善点を話し次に繋げられるよう努めている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	毎日の活動記録を残し、個々の様子がわかるよう必ず記録し、個別に検証、改善につなげている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	児童発達支援管理責任者だけでなく、職員や相談支援員の方と定期的に話し、方向性を考えられている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	0	スタッフ間で周知し、支援を充実したもののできるよう努めている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	6	現状担当者会議ができていないので、相談支援員と連携をして行っていく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	0	送迎時刻の共有をしている。 学校へのお迎え時、担任の先生と学校、ハッピーテラスでの姿等情報共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	8	該当するお子様がいない。 医療ケアではないが、持病を持ったお子様でもし症状が起こってしまった時の対処法を保護者様と共有している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	4	児童発達支援事業所とは情報共有しているが、保育所や幼稚園とはできていない。

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	0	ソーシャルサポートとの連携はできており、本人の様子や特性を伝えるようにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	1	積極的に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	5	今後インクルーシブ教育を目指して機会を増やしていきたい。 家族イベントを通じて兄弟にも参加してもらうことで、インクルーシブな活動へとつなげている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	9	今後の課題である。 機会があれば参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	送迎時や連絡帳、家族イベント時にハッピーテラスでのお子様の様子を伝え、成長を共感しあえている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	6	面談時等、時間をかけて保護者様に寄り添う支援を行っている。 ペアレントトレーニングに関してはまだ行っていないため、今後の課題である。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	契約の際丁寧にお伝えしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	児童発達支援管理責任者とともに心理担当職員も配置しており、保護者様が納得されるまで支援に取り組んでいる。 今後もより良い支援を提供できるよう努めていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	5	家族イベントを定期的に行い、保護者様同士の交流を図っている。 今後保護者会の発足も検討している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	苦情対応について重要事項説明書に記載し、契約時口頭でもお伝えしている。 保護者様からの助言は職員で共有をし、早い対応に努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	毎月通信を発行し、活動内容やお子様の様子を楽しく分かりやすくお伝えできるようにしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	10	0	職員間で周知徹底し、個々で十分気を付けられていると思う。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	目に見える方法など、特性に応じて配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	8	他会社との交流は行えている。 地域住民を招待する等のイベントは行えていないため、今後の課題である。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	0	避難訓練の様子を送迎時や通信にてお伝えしている。マニュアルを作成し、すぐに確認できるようスタッフにも周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	年に二回避難訓練を行っている。消防署の方にも可能な場合は参加していただき、助言を頂いている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	虐待防止委員会を設置し、研修等定期的に行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	1	危険が予想される場合等職員間で話し合い対応に努めている。必要な場合は個別支援計画に記載し、保護者様に承諾を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	0	アレルギーの有無を確認し保護者様と連携を取っている。保護者様からの情報は職員間で周知している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	日々の終礼ミーティングでヒヤリハットを共有し、今後の改善点を考えるとともに、記録にも残している。